

訓練生便り 第5号



至聖所のうちに入り、
御座に触れましょう。
川のようにみめぐみが
流れ出るでしょう。

詩歌557番

ハレルヤ！主を賛美します。福音は恵みを受け、恵みを流し出す最高の機会です。「主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊と共にありますように」（ピリピ4：23）。恵みとは、わたしたちが享受する三一の神の満ちあふれる供給です。この恵みは、わたしたちの霊と共にあります。ですから、恵みを受けるために、わたしたちの霊に戻り、霊を活用する必要があります。その時、その霊は生ける水の川々として、恵みの御座から流れ出て、わたしたちを供給してください。主を恵みとして享受するのは、他の人に流し出すためです。恵みが他の人へと流れていき、共に主を享受することができますように！

今回の訓練生便りでは、訓練生が枠組み福音を通して経験し、享受した証しをご紹介します。

バイタルにされて実行する

「...わたしたちはあわれみを得て、この務めを受けたのですから、落胆しません」。Ⅱコリント4：1

オンライン枠組み福音は、始めの頃はどのように実行したら良いかわからず、大きな不安がありました。しかし、現在では6人の未信者の友人、3人の交わりから離れている兄弟たちと定期的な接触を持つことができ、友人の2人が主の名を呼び、バプテスマの約束をすることもできました。このように主が働かれるのは、この実行が現在の主の道であり、バイタルな兄弟姉妹との交わりがあるからです。からだの中で共にバイタルにされ、からだを通して主がさらに行動されますように。（W兄弟）

家族の救い

わたしの家族はまだ救われていません。家族の救いへの負担はあったのですが、行動が起これずにいました。最近、兄弟姉妹の証しや、祈り、交わりから少しずつ負担が増し加わり、兄弟姉妹たちと祈り続けた結果、現在一番下の妹とZoomで一对一の牧養の時間を持つことができている。また姉妹と録音した詩歌を喜んでくれ、母と共に全時間訓練の紹介をする集会にも参加してくれました。家族が一日も早く救いにもたらされますように！（N姉妹）

オンライン福音・牧養

オンライン福音を感謝します！主を享受して、主の中で接触する時、祝福があります！連絡先にある、福音をまだ伝えていない友人、福音を伝えただけ前進していない友人に主を伝えることができますように！私はオンライン福音を通して、二人の友人と聖書通読を開始することができました！一人は、遠方に住んでいる姉妹と取り組んで一緒に聖書を読んでいます。インターネットを使い、地方を越えて福音・牧養に取り組めることを感謝します！（G姉妹）

しかし、人の中には霊があり、
全能者の息が彼らに理解力を与える。

ヨブ記32章8節



復活の力で福音

「エホバを待ち望む者たちはその力を新しくする。彼らは、わしのように翼をもって舞い上がる。」
イザヤ40:31

最近、路上福音を再開しました。福音前に仲間と共に主を享受し、主で満たされてから出て行きます。福音に行く道で『自分自身を完全に停止します！今日も復活の力で福音させてください！』と祈ります。福音中も、どの人が平安の子なのか、主と会話しながら福音します。すると主は平安の子に出会わせてくださり、主の名を呼んでくれる人が沢山います。また先日から訓練生の枠組みで出て行く時間帯に、地元の兄弟姉妹に祈ってもらっています。すると更に主が祝福してくださいました。ハレルヤ！主は祈りを通して働かれます！からだの中で出ていける幸いを感謝します。（N姉妹）

地元の兄弟姉妹に励まされて

大阪では、その時の状況に応じて、実際に路上福音をしています。初日の路上福音には、平日の日中にもかかわらず、地元から6人の兄弟姉妹が参加してくださいました！福音前に歌った詩歌「すべて離れイエス見つめ、イエスを見つめていよ♪」で主を享受して、出て行きました。初めての場所で緊張していたのですが、地元の兄弟姉妹の存在に励まされ、2時間エンジョイの中で終わりました。一人ではなく、からだの中で共に立ち上がって出ていくことができることを感謝します。主がこの終局の時代に、福音の白い馬に乗る勝利者たちを得られますように！（M姉妹）

全時間訓練では、その地方の状況に応じて、時を贖い取り、毎週金曜日に路上福音をしています。ヨブ記32章8節で見られるように、神は人の中に霊を創造されました！これは、福音を受け入れ理解することができる能力です。また、主は人の「心に永遠を置かれ」ました（伝道3:11）。これは、永遠の神に対する渴望です。わたしたちは人が理解できると思う水準にまで引き下げた福音を宣べ伝えるべきではありません。わたしたちは、人に霊があることを信じ、引き上げられた福音を宣べ伝える必要があります。

「わたしたちは、この世の霊ではなく、神から霊を受けたのです。それは、神によってわたしたちに、恵み深く与えられた事柄を、わたしたちが知るためです」（1コリント2:12）。

イエスは漁師であった弟子たちに王国や召会の事柄を啓示し、パウロも救われて間もないテサロニケにある召会の兄弟姉妹に対して、キリストの来臨について繰り返し語りました。わたしたちも、この高い福音を宣べ伝えることができますように！

オンライン短期訓練のお誘い

短期訓練は、若者が訓練生活を体験し、訓練の負担を受け、訓練に参加したいという願いを持つことを助けるために設けています。参加する願いがあるすべての兄弟姉妹に対して開かれています。費用はかからず、短期訓練には定まった日程はないため、何日間でも参加することができます。参加を希望される方は、東京全時間訓練ホームページに掲載されている参加申込書と長老・責任者の推薦書を記入の上、各地の長老・責任者と交わりをした後、各地召会から全時間訓練へ郵送かメールで提出ください。